

# 第 49 回一般社団法人日本漢方交流会全国学術総会

## 『福岡大会』へのお誘い

九州漢方研究会会長 三橋國英

拝啓

日本漢方交流会の本年度の学術総会は、平成 18 年以来 10 年ぶりに福岡にて開催されます。前回平成 18 年の第 39 回福岡大会では生活習慣病としての糖尿病を取り上げましたが、この 10 年間で高齢化も進み、生活環境の変化が、様々な治療困難な体質や病気を招く結果となっています。

当地出身の貝原益軒や香月牛山などの教えは、まさしく自分自身での、病気の予防や回復に役立つことがとても多いのです。日常の健康相談の中での印象深い症例と漢方に対する思い…をこめ「私と漢方」というテーマとしました。

実際に、店頭では投薬のみではなく、様々な養生の指導も行いながら相談を受けていらっしゃる先生方の体験を、是非とも発表、講演していただきたいと思っております。漢方治療のすぐれた面は、実践のなかで深く理解できるものと考えています。

7名の会員発表のほか、特別講演として日本漢方交流会会長木村孟淳先生の「本草書の考証・復元に貢献した日本人」、九州大学教授大戸茂弘先生の「患者に優しい生体リズムにマッチした時間治療」、株式会社ウチダ和漢薬の浅間宏志先生の「中国及び日本における生薬の現状等」、そして三宅漢方医院三宅和久先生の「すぐ役立つ店頭での問診」の4題を用意いたしました。なお、開会に先立つ市民公開講座では、西京極薬局の須藤朝代先生に「“食”即“薬”(人間は食物の化身である)」というタイトルでご講演をお願いいたしました。

各地の九つの漢方研究会の皆さま、および個人会員の皆さま、どうぞ福岡大会に参加していただき、活発な意見の交換や、知識の習得をしていただきたいと思います。

今日なかなか漢方を実践することが難しい時代にこそ、皆様がたとの交流をはかりながら、私たちの知識と経験を深めてゆき、少しでも病む人たちにお役に立てるようにしてゆきたいと思えます。

九州漢方研究会が、一丸となり皆様の大会へのご参加を、心から願って鋭意準備をいたしております。どうぞ福岡へお出で下さい。

敬具

平成 28 年 8 月 吉日

大会会長：本村孟淳（日本漢方交流会会長）  
大会委員長：三橋國英（九州漢方研究会会長）  
大会実行委員長：長岡孝実（九州漢方研究会理事長）  
開催日時 平成 28 年 10 月 9 日(日)～10 日(月・祝日)  
開催場所 九州大学医学部百年講堂  
大会テーマ 「私と漢方」  
主催 一般社団法人日本漢方交流会  
主管 九州漢方研究会  
共催 一般社団法人日本生薬学会  
後援 公益社団法人福岡県薬剤師会  
一般社団法人福岡市薬剤師会

※日本薬剤師研修センター 10月9日(3単位)、10日(3単位)となっています